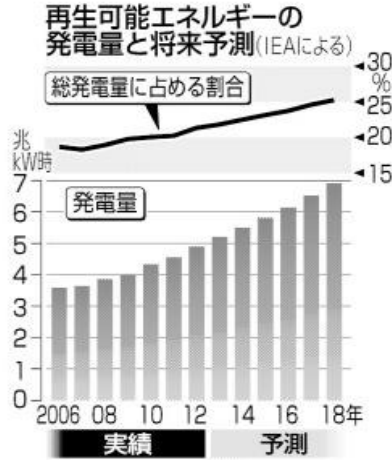


再生エネ 第2の発電源に

2016年予測 原子力の2倍



再生可能エネルギーによる世界の発電量は、2016年に天然ガス火力発電を超え、石炭火力発電に次ぐ第2の発電源になるとの予測を、国際エネルギー機関(IEA)が28日までにまとめた。発電量は約6兆1千億露時に達し、原子力発電の2倍になるといふ。

クリーンなエネルギーを求める声の高まりやコストの低下によって、風力や太陽光発電が世界的に拡大しているため。IEAのファンデルフーフエン事務局長は「多くの再生可能エネルギーは経済的な誘導策がなくても普及するようになったが、さらに拡大し続けるには中長期的に安定した政策が必要だ」と訴えている。

IEAによると、大規模水力発電を含む再生可能エネルギーによる12年の発電量は4兆8600億露時で、11年に比べて8・2%増加。石油や石炭、ガスなど他の電源と比べて最も成長が著しく、18年には12年比で約40%増の6兆8500億露時になると予測した。

地域別では中国を中心とした新興国や発展途上国で増える見通しで、欧州や米国での伸びの鈍化を補うとしている。

発電コストが高いという問題も克服しつつあり、既にブラジルやトルコ、ニュージーランドの陸上風力は化石燃料に比べて安い電源となった。

再生可能エネルギーやウランを燃料に使う原子力と異なり、資源に限りがない。核燃料のようないかなるエネルギーの危険性がなく、温室効果ガスや放射能の排出もごく少ない。建設により環境を損なう大規模なダムや水力発電は再生可能エネルギーに分類しないこともある。

総称。太陽光や太陽熱、風力、地熱、水力、バイオマスなどを使った発電や熱の供給が含まれる。化石燃料を燃やす火力発電

総称。太陽光や太陽熱、風力、地熱、水力、バイオマスなどを使った発電や熱の供給が含まれる。化石燃料を燃やす火力発電

② 2012年の再生可能エネルギーの発電量は、何キロワット時ですか。それは、2011年と比べて、何%増加しましたか。

③ 再生可能エネルギーについて説明されているトピック、線を引きなさい。

④ この記事を読んだ感想を書きなさい。

① 再生可能エネルギーによる世界の発電量が、石炭火力発電に次ぐ第2の発電源になるのは、何年と予測されていますか。

神戸新聞NIEワークシート／小学高学年／高校：社会、学活、総合、朝NIE

学校名() 年 名前()